

相続税の申告書

修正

FD3563

税務署長

年 月 日 提出

相続開始年月日 年 月 日

※申告期限延長日

年 月 日

○フリガナは、必ず記入してください。

各 人 の 合 計		財 産 を 取 得 し た 人		参考として記載している場合
(被相続人)				参考
フリガナ				
氏 名				
個人番号又は法人番号				↓個人番号の記載に当たっては、左端を空欄としここから記入してください。
生 年 月 日		年 月 日 (年齢 歳)		
住 所 (電 話 番 号)		〒		
被相続人との続柄	職 業			
取 得 原 因		該当する取得原因を○で囲みます。		相続・遺贈・相続時精算課税に係る贈与
※ 整 理 番 号				
取得財産の価額 (第11表2③)		①		円
相続時精算課税適用財産の価額 (第11の2表1⑧)		②		円
債務及び葬式費用の金額 (第13表3⑦)		③		円
純資産価額(①+②-③) (赤字のときは0)		④		円
純資産価額に加算される 暦年課税分の贈与財産価額 (第14表1④)		⑤		円
課税価格(④+⑤) (1,000円未満切捨て)		⑥		円
法定相続人の数		遺産に係る基礎控除額		円
相続税の総額		⑦		円
一般の場合 (⑩の場合を除く)		⑧	1. 0 0	円
あん分割合 (各人の⑥) ⑨				円
算出税額 (⑦×各人の⑧) ⑩				円
農地等納税 猶予を受ける場合 (第3表 ⑬)				円
相続税額の2割加算が 行われる場合の加算金額 (第4表⑥)		⑪		円
暦年課税分の 贈与税額控除額 (第4表の2⑮)		⑫		円
配偶者の税額軽減額 (第5表①又は②)		⑬		円
⑭・⑮以外の税額控除額 (第8の8表1⑤)		⑭		円
計		⑮		円
差引税額 (⑨+⑪-⑬)又は(⑩+⑪-⑮) (赤字のときは0)		⑯		円
相続時精算課税分の 贈与税額控除額 (第11の2表1⑨)		⑰		円
医療法人持分税額控除額 (第8の4表2B)		⑱		円
小計(⑯-⑰-⑱) (黒字のときは100円未満切捨て)		⑲		円
納税猶予税額 (第8の8表2⑧)		⑳		円
申告期限までに 納付すべき税額 (⑲-㉑)		㉑		円
申告納税額 (⑲-㉑)		㉒		円
この申告書の修正申告書である場合		㉓		円
この修正前の		㉔		円
小計の増加額 (⑲-㉓)		㉕		円
この申告により納付すべき税額又は還付 される税額(還付の場合は、頭に△を記載) (㉕又は㉖-㉗)		㉖		円
申告区分		年分	グループ番号	補完番号
名簿番号		申告年月日	関与区分	書面添付
			検算	管理補完
				確認

第1表(令和6年1月分以降用)

⑨欄の金額が赤字となる場合は、⑨欄の左端に△を付してください。なお、この場合で、⑨欄の金額のうちに贈与税の外国税額控除額(第11の2表1⑩)があるときは②欄の金額については、「相続税の申告のしかた」を参照してください。

「この申告書で提出しない人」である場合(参考として記載している場合)は、(参考)を○で囲んでください(その人の分は申告書とは取り扱いません)。

※税務署
整理欄
通日印
年月日
・
(確認)

この申告が修正申告である場合の異動の内容等